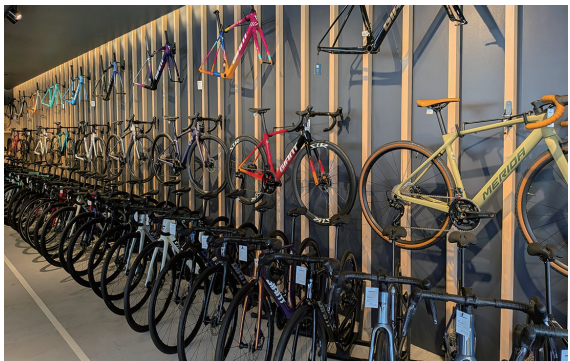




ブランド、グレードともに
幅広いロードバイクラインナップ

THE BASEは2021年、㈱あさひが「サイクルベースあさひ」と差別化したスポーツバイク専門店1号店としてオープン。その際には弊誌も取材しており、インタビュの相手が当時は店舗開発担当で現在は店長の長野雄大さんだった。あれから5年、店舗内を見る限り大きな変化はないようだが「オープン当初は手探り状態だったが、今は女性も含めた30歳代後半から40歳代くらいの方や競技志向の学生等、来店層が大明確になり、商品の工夫もしやすくなった。その中間の層という、今後のターゲットも絞れている。とはいえ今は物価高騰の影響でレジャーとして楽しむにはハードルが高く、開拓は難しい状況」。物価高騰の影響は同店に限ったことではなく、売上げを維持するためには完成車以外の商

品の工夫も重要だ。改めて店舗内をよく見ると、その1つの工夫に気が付いた。「ISADORE」[036.5]等の、海外アパレルブランドのコーナーだ。サイクルアパレルはネット通販が今は主流で、メジャーではない、また国内法人のない海外ブランド製品が店舗に展示されるケースは非常に少ない。そのデメリットが、サイズや素材、カラーがきちんと確認できないこと。実物を見てから購入したいというニーズは確かにある。また、それがあことは常連客への新たなアプローチにも繋がる。

5年前の際は話題に上がらなかったが、長野さんは17年にSBAA PLUSの認定を受けていた。「スポーツバイクに力を入れようと社内が動き始めていた中、サイクルベースあさひがBAAを重要視していたこともありSBAA PLUSに目を向けた」。そのときの印象を長野さんは「新鮮だった。商品や整備技術のことは社内や店舗でも得られるが、世の中の情勢や自転車の歴史等、幅広い知識を学ぶことは難しいので。また、当時話題になり始めていたサイクルツーリズムのことも、講座で良く理解することができた」と語る。その後あさひではガイドツアーの取り組みを開始し、同店でも実施。そこから「モノを売るのではなくコトを売る」ことが重要だという意識が強まった。前述の工夫も、そうした流れの先にあるものだ。

次の「1台」に繋げるために 重要なこと

サイクルベースあさひは5年前、既に全国を網羅する自転車専門チェーン店として業界での地位を確立していた。そのあさひをさらなる隆盛へと導く道が、スポーツバイク専門店の展開。そんな未来を占う1号店だったが、2号店へのステップアップはまだ果たせず、足踏み状態が続いている。だが長野さんは「コロナ禍だった当時は商品を集めるのにも苦労した。それが落ち着いたタイミングで今度は物価高騰になり、地道にお客さんを増やすというオーソドックスな戦略が難しくなった。その状況を今後どう打破するか：ライドイベントはそのために重要な事の1つだと感じている。お客さんと体験をともにすると、距離が一気に縮まる。その距離を維持することでコンスタントな来店を促すことができ、次の「1台」に繋がる」と、立ち止まってはいない。さらに「技術的な深い知識がある上でコミュニケーションをとってあげば、着実に店舗のファンになってくれる。逆に、それがなければお客さんは離れていくことが分かった」と、ワークショップを定期的に開催するようにした。そこで活用しているのがSBAA PLUSで得た知識だ。

最後にスポーツバイク完成車の昨今の販売動向について聞いたところ「オープンからしばらくはコストパフォーマンスの高いものが売れやすいと感じていたが、最近はコルナゴやデローザ等、歴史あるブランドの高価な商品も売れている」という変化が起きているそうだ。それはおそらく、ブランドの魅力をうまく伝えることができているから。サイクルベースあさひの延長線にあるスポーツバイク専門店が、独立したプロショップへと進化しているのだ。SBAA PLUSの後押しもありさらなる進化が期待される。

▽住所…東京都八王子市松木63-7
▽TEL…042-670-1780
▽営業時間…12:00～20:00(平日)、10:00～20:00(土日祝)
▽定休日…毎週金曜日
▽約100坪の店内には、約200台のロードを中心としたスポーツバイク完成車が展示。その半分近くがミドルからハイエンドグレードで、海外ブランドも豊富に揃える。最近人気のイタリアの老舗ブランド、コルナゴのコーナーも設置。また、あさひが最近注力するリユースコーナーも充実しており、選択肢を広げているのも物価高騰の今は大きな魅力。パーツ・アクセサリー製品も充実のラインナップ。

一般社団法人 自転車協会

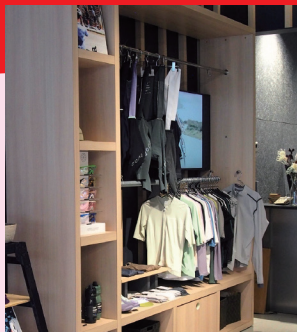
スポーツ車の新展開をSBAA

（一社）自転車協会が展開するスポーツバイクを取り扱うスタッフの認定資格「SBAA PLUS」。全国1000名のSBAA PLUS認定者は果たして、そこにどんな価値を見出し、ユーザーの安全・安心にどう役立っているのか。今回は東京都八王子市にある「THE BASE (ザ・ベース)」の店長、長野雄大さんに話を伺った。



リユーススポーツバイクのコーナー

サイクルビジネス



サイクルアパレルブランド「ISADORE」のコーナー



人気の海外ブランド「COLNAGO」



2017年にSBAA PLUSを取得



オープンから5年目を迎えるTHE BASE



長野雄大店長

サイクルビジネス